

板橋区における地域生活支援拠点等の整備について

令和 2 年度 板橋区自立支援協議会

1 板橋区の概要

	人 数 (令和2年4月1日時点)
人口数	5 7 2, 4 9 0
世帯数	3 1 6, 2 0 0

手帳の種類	手帳所持者数 (令和2年4月1日時点)
身体	1 8, 2 0 8
知的	4, 1 4 7
精神	5, 5 0 1
難病	5, 3 4 3

障がい者は年々増加しており、いずれも障がいも増加傾向にある中、精神障がい者の増加が顕著であり、平成28年度と比較し、1,408名（134%）増加している。



2 板橋区の福祉関係事業所（参考）

（１）日中活動系サービス

No.	サービス種別	事業所数
1	生活介護	15
2	就労継続支援（Ａ型）	3
3	就労継続支援（Ｂ型）	32
4	就労移行支援	11
5	就労定着支援	7
6	自立訓練	7
7	地域活動支援センター	6
8	日中一時支援	4

（２）居住系サービス・短期入所

No.	サービス種別	事業所数
1	短期入所	8
2	施設入所支援	2
3	グループホーム	59
4	赤塚ホーム（赤塚福祉園内）	1
5	宿泊型自立訓練	1

（３）訪問系サービス

No.	サービス種別	事業所数
1	居宅介護	133
2	重度訪問介護	117
3	同行援護	46
4	行動援護	6
5	自立生活援助	3
6	移動支援	135

（４）相談支援

No.	サービス種別	事業所数
1	区立障がい者福祉センター	1
2	計画相談支援	38
3	地域移行支援	6
4	地域定着支援	6
5	障がい者就労支援センター （ハート・ワーク）	1

（５）児童系サービス

No.	サービス種別	事業所数
1	障害児相談支援	23
2	児童発達支援センター	2
3	児童発達支援	13
4	放課後等デイサービス	33
5	保育所等訪問支援	1

3 板橋区の地域生活支援拠点等（① 方向性と計画等における位置づけ）

- 多様な資源を活かした面的整備型
- 障がい者福祉センターを令和2年度に拠点と位置づけ、令和3年度以降に機能強化に向けた検討・対応を図っていく。
- 板橋区障がい者計画2023における位置づけ
 - ・ 重点項目のひとつとして位置付けるとともに、5つの機能それぞれを重点事業化
 - ・ 基幹相談支援センターを中心とした「相談体制」、「専門性の確保」、「地域の体制づくり」の充実
 - ・ 民間事業所や関係機関と連携した「体験の機会・場」の確保、「緊急時の受入・対応」の整備

4 板橋区の地域生活支援拠点等（② めざすべき姿）

機 能	内 容
相談	○基幹相談支援センター、委託相談支援事業、特定相談支援事業などにコーディネーターを配置し、緊急時の支援を必要とする家庭と常時の連絡体制を確保し、サービスのコーディネートや必要な相談支援等を行う。
緊急時の受入・対応	○ 短期入所等を活用した緊急受入体制等の確保 ○ 介護者の急病や障がいのある方の状態変化等があった場合に、緊急時の受け入れや医療機関への連絡等の必要な対応を行う。
体験の機会・場	○ 地域移行支援や親元からの自立等に当たって、共同生活援助等の障がい福祉サービスを利用し、一人暮らしの体験の機会や場を提供する。 ○ 居住以外の体験として、就労等の体験の機会や場を提供する。
専門的人材の確保・養成	○ 医療的ケアが必要な方や行動障がいを有する方、高齢化に伴い重度化した障がいのある方に対して、専門的な対応ができる体制の確保する。 ○ 専門的な対応ができる人材の養成を行う。
地域の体制づくり	○基幹相談支援センター、委託相談支援事業、特定相談支援、一般相談支援等を活用してコーディネーターを配置し、地域の様々なニーズに対応できるサービス提供体制の確保や、地域の社会資源の連携体制を構築する。

5 板橋区 の地域生活支援拠点等（③ 現時点の面的機能）

機 能	内 容
相談 (障がい者福祉センター)	<ul style="list-style-type: none">○ 相談支援事業、基幹相談支援センター事業、虐待防止センター事業により、各種相談へ対応○ 主に一般相談、計画相談支援、地域相談支援、ピアカウンセリング、専門医相談を実施○ 相談時間：9時～17時（虐待防止センターは土曜日・祝日9時～17時も受付を実施）
緊急時の受入・対応	<ul style="list-style-type: none">○ 福祉事務所などを通じた短期入所施設や赤塚ホームとの調整による対応
体験の機会・場	<ul style="list-style-type: none">○ グループホームにおける、入居を前提とした体験の機会・場
専門的人材の確保・養成 (障がい者福祉センター)	<ul style="list-style-type: none">○ 相談支援事業所実務担当者連絡会にて、事例研究や学習会等を毎月実施○ 社会福祉士、精神保健福祉士等の相談支援専門員を専門的人材として確保○ 新任相談支援員を対象とした研修の実施
地域の体制づくり (障がい者福祉センター)	<ul style="list-style-type: none">○ 障がい者福祉センターを中心とした、相談支援事業所実務担当者連絡会、自立支援協議会、障がい者団体等との連携

6 板橋区の地域生活支援拠点等（④ 課題）

機 能	内 容
相談	<ul style="list-style-type: none">○ 緊急時における24時間365日の対応が図れる体制の整備○ 対応が完結できるワンストップ型の体制整備・充実○ 障がい者福祉センター以外の相談機関の整備・充実
緊急時の受入・対応	<ul style="list-style-type: none">○ 緊急時に受入可能な事業所の不足○ 障がい特性等に応じた受入れ先の確保○ 緊急時における支援体制の構築
体験の機会・場	<ul style="list-style-type: none">○ 体験の機会・場を提供可能なグループホームの確保○ 就業に関する体験の機会・場の強化、充実
専門的人材の確保・養成	<ul style="list-style-type: none">○ 幅広い相談に応じることができる職員の養成○ 緊急時を含め、関係機関と連絡調整できるコーディネーターの不足
地域の体制づくり	<ul style="list-style-type: none">○ 行政、福祉サービス事業所だけでなく、地域全体で障がい者を支援する仕組み・体制づくり

7 板橋区の地域生活支援拠点等（⑤ 関連する社会資源）

機 能	内 容
相談	○ 計画相談支援事業所 ○ 福祉事務所 ○ 地域活動支援センター ○ 知的障がい者相談員、身体障がい者相談員 他
緊急時の受入・対応	○ 赤塚ホーム ○ 区内の短期入所施設
体験の機会・場	○ 区内グループホーム ○ 板橋区障がい者就労支援センター（ハート・ワーク） 他
専門的人材の確保・養成	○ 東京都によるサービス事業所向けの研修・講演会等 ○ 障がい者福祉センターによる研修の実施 他
地域の体制づくり	○ 行政内部における関係部署 ○ 各福祉サービス事業所 ○ 社会福祉協議会やN P O法人、医療機関 他

8 板橋区の地域生活支援拠点等（⑥ 今後の取組（案））

障がい者計画2023に基づき、地域生活支援拠点の整備・充実を図っていく。

機 能	内 容
相談	<ul style="list-style-type: none">○ 障がい者福祉センター（基幹相談支援センター）の機能充実や、特定相談支援事業所等を活用した、緊急時に常時連絡が取れる体制（拠点）の検討・整備○ 障がいの特性に応じた相談に加え、関係機関への円滑な接続ができる体制の検討・整備
緊急時の受入・対応	<ul style="list-style-type: none">○ 区内短期入所施設との連携、協力体制の確保に向けた検討・調整○ 赤塚ホームにおける受入の充実に向けた検討○ 板橋キャンパス（令和5年3月予定）の短期入所施設における受入枠の確保に向けた調整○ 関係機関へ適切に接続しうる連携体制の検討
体験の機会・場	<ul style="list-style-type: none">○ 区内グループホームとの連携・協力体制の確保に向けた検討・調整○ 板橋キャンパス（令和5年3月予定）の短期入所施設における受入枠の確保に向けた調整
専門的人材の確保・養成	<ul style="list-style-type: none">○ 研修の種類・内容等の充実を図り、専門的知識の拡充を図るとともに、人材確保に取り組む
地域の体制づくり	<ul style="list-style-type: none">○ 既存の連携体制の強化及び連携先の拡充による、ネットワークの充実を図る

9 今後の進め方

- 自立支援協議会と連携する地域生活支援拠点等を協議する
会議体の設置（令和2年度中）



- 連携する会議体、自立支援協議会本会及び部会による議論



- 障がい者計画2023（令和3年～5年度）に基づき、各機能の整備
充実を図る。
➡自立支援協議会において、進捗状況の確認・評価等、PDCA
サイクルを回す。

10 板橋区を目指す地域生活支援拠点（イメージ）

